

第589号



喬木村公民館：長野県下伊那郡喬木村6664



発行日 2018年4月16日
発行責任者 喬木村公民館長
市 瀬 徹
編集責任者 公民館編集部長
仲 田 久 志
印刷 龍共印刷株式会社

平成30年度 公民館活動計画

元気に楽しくみんなで活動しましょう

公民館本館4部では、平成30年度も下記の様な事業、学習会等を計画しています。
公民館活動の願いは村民の皆さんに元気になっていただくことですから、どうか積極的な参加をお願いします。
なお、学習会やイベントなど、公民館で取り組んでほしいこと、詳しく知りたいこと等がありましたら、事務局までお気軽にご連絡ください。

Table with 5 columns: 編集部, 社会部, 体育部, 教養部, その他. Lists various activities like '公民館報たかぎ 毎月発行', '映画と絵話の夕べ', '分館対抗球技大会', etc.

◆平成30年度 喬木村公民館本館部員名簿

公民館長 市 瀬 徹 ◎：部長 ○：副部長

Table with 2 main sections: 専門部 and 社会部. Lists members by name and branch (e.g., 伊久間, 北, 南, 富田, 馬場, etc.).

公民館主事 松 澤 邦 武
梅 村 直 樹

あの時

昨年の三月、千葉県松戸市で登校中の女児が連れ去られ、殺されてしまう事件が起こった。幼い命が犠牲になる悲惨な事件をなくすことはできないのだろうか。四月、容疑者が逮捕されてさらに驚かさされた。なんと、通学路の見守り活動をしている保護者会の会長であったのだ。

子どもの安全を守る取り組みが本格化したのは、大阪の池田小事件がきっかけであった。絶対安全であると思っていた学校が悲惨な事件の現場になってしまったからだ。来校者のチェックが厳しくなり名札をつけるようになった。都会では学校周辺の柵が嚴重になり、休日に校庭で遊べなくなった。次に起こったのは登下校中に子どもが連れ去られる事件で、学校では知らない人には気をつける、ついていけない」という指導を徹底した。地域の人に挨拶する子どもが減り、地域の方からは「不審者に間違えられそうで声を掛けにくい」という声を聞くようになった。

特異な事件が起こるとそれに反応し、より手厚い対応をしようとする。しかし、それで本当にいいのだろうか。通学路の見守りをしている皆さんは、このような事件に怯むことなく、胸を張って子どもたちに声を掛けてほしい。過剰にリスクを回避しようとすることで、大事なものを失わなければならないが、思わすにはいられない。(館長)

『椋鳩十ものがたり』51

『椋鳩十全集』掲載作品

椋鳩十顕彰会 久保田 毅

椋鳩十全集五 「孤島の野犬」―その二―

昭和四十四年十一月

二「消えた野犬」

「鹿児島県の西にあるのはなれ小島、こしき島に、三吉という行商人がいました。三吉は、クリームや、オシロイや・・・こまこましたものを、つめこんだ箱を、大ぶるしきにつつんで、・・・部落をまわって歩くのでした」

「野犬はワナにかかっていた。二人の青年がその野犬をうち殺そうとしていたのでした」野犬は純粋な日本犬の血をひく犬です。毛なみも顔つきもよく、尾

もキリリとまいています。犬好きの三吉は青年から野犬を買取りました。
「裏庭のカキの木の下に犬小屋をつくって鎖でつなぎました。山にすむ野犬だから、ヤマという名をつけました」ところが、ご飯をやっても食べません。「ヤマ」とよんでも耳さえ動かしません。そればかりか、にらみつけたり、とびかかろうとするのです。三吉はエサの二ワトリをやるときに、たくさんのつばをはきかけます。つばをつけたその人には親しくなるといわれているからです。
いく日もたつてから、三吉は右手をヤ



マの頭にのせました。
「ヤマは目を細めて、横目で三吉を見上げながら、しつぽをのぼして、ばたばた大地をたたくように動かすのでした。・・・ヤマの心と三吉の心がびびったりとけあったのでした」
三吉が出かけるときヤマはおともをして歩くのです。
「峠のついでで、大きなおにぎりをだして、一つは三吉、一つはヤマ、谷底から涼しい風が吹いてきます。・・・三吉はぐつぐつとねこんでしまいます。・・・ウウ、ウウ、ウウ！」二頭の野犬がこちらをうかがっています。三吉はヤマのあそこにも、むこうにも、・・・
『しまった！』と三吉は思いました。野犬がおそいかかってきたのです。・・・三吉は夢中でそばの木にとびついてかけあがり、木が細いのでこれ以上高くなることはできません。野犬どもはとびかかります。木は揺れます。腕の力もな

くなつてきます。
「大きな野犬が林のふかみから近づいてきました。・・・その野犬はうなりながら三吉をにらみつけました。背中には汗がじりじりときびきびとつきました。・・・大きな野犬と三吉のひとみとがばつたりあいました。・・・「ヤマだ。おいヤマ！」「ヤマ！ヤマ！」・・・「ウ、オーオー！」子牛ほどもある野犬は、ほえ声をあげます。そして、のっし、のっしと、林の奥の方にひきかえしていきのです。とりかこんでいた野犬たちは、不平そうに、大きい犬の後を追って林の中に姿を消していくのです。その時、気づきます。ヤマだったのだ。やっぱりそうだったのだ。・・・と。

平成30年度 分館活動計画

分館名	分館長	スポーツ(分館対抗を除く)	講習会・その他(健康のつどい・村文化祭を除く)
北	稲葉恭一	運動会	春のお花見ウォーキング、村政を聴く会、敬老会
寺の前	松澤正進	組合対抗マレットゴルフ大会	ほんやり、園手入れ、親子野外活動、敬老会、おやす作り
梶牛原	片桐竹人	隣組対抗球技大会、運動会	敬老会
郭	市瀬晴康	運動会	敬老会、手芸教室、正月飾り講習会、ほんやりづくり、教育フォーラム
町	森谷和博	健康ウォーキング、町内球技大会(マレットゴルフ・ソフトバレー)	敬老会
南	矢澤治俊	マレットゴルフ大会、スポーツ大会	おやす作り、花壇手入れ
馬場	原俊道	組合対抗球技大会、運動会	花壇の手入れ・花の苗植え付け、敬老会
両平	松澤一重	地区マレットゴルフ大会	河川清掃、研修旅行、敬老会
田上川	長谷宏久	親子レクリエーション	フラワーロード各種作業、河川清掃、正月飾りづくり、歓送迎会、敬老会
上平	松島敏	研修旅行	花火大会、座禅の会、敬老会、正月飾り講習会
伊久間	桐生政雄	組合対抗バタンク・ソフトボール大会、マレットゴルフ大会	敬老会、わの里祭り
富田	小池豊	南部盆野球大会、ソフトバレーボール・ソフトボール大会	富田夏祭り、おやす作り、カルタ大会、教育フォーラム
大和知	小池克文	区民スポーツ大会、南部盆野球大会	敬老会、花壇管理、納涼大会、区民遠足、どんど焼き
氏乗	元島政好	南部盆野球大会、区民体育祭	花壇作り・花植え、矢筈夏祭り、敬老会、婦人部遠足、研修旅行、子どもとの交流会、おやす作り、ほんやり、図書の貸し出し、なごみ会協力
大島	佐々木泰		シダレザクラお花見、老人を囲む会、花壇作り、一日旅行
加々須	瀬川正顕		夏まつり、ミニデイ、研修視察旅行、花いっぱい運動、手芸講習

たかぎ俳句クラブ 弥生句会

青墨の硯の海や春障子
被曝の地七年の春人住めず
受験子や絆一つに家族の和
春の日を包むスカーフ風と行く
春兆し逢へば愛ほし名を忘る
味噌炊きの豆ふつくらと春温し
梟や深夜パソコン音に和す
春耕し子を呼び合へる風の中

西元 くに
市橋 より
田中 君子
村山 たか子

一人居へ芽吹く青菜をひと掴み
祭獅子足袋浮き立ちて暮れゆけり
彼岸会の若き僧侶の背筋かな
ランドセル行きつ戻りつ桃の花
蠟梅の香にまじりたる友の声
孫ふたり受験をへし安堵かな
野遊びの陽炎消へしこと知らず
道の辺の草々日ごと芽吹きゆく
折針の光まとめし針供養
しみじみと巡る回顧や干し布団
虎落笛母エプロンの塵払ふ
雀の子落ちて大地が抱く声

秦 恭子
松葉 孝子
原 美恵子
松尾万里子
吉川てる子
本山 栄信

モノ作りを学ぶ… ツルで箸作りに挑戦!

加々須公民館女性部員 小山元子

加々須公民館女性部では三月十六日「ツル」を使って箸作り講習会を開催しました。

今年度部長の下沢幸子さんは竹細工職人「工人船工房」の奥さんで、十四年前にも一度箸作りを教えて頂いた記憶があるけれど、何せ昔話。一から教えて頂きました。

ブルーシートが敷き詰められた会場は十九名の参加者でいっぱい。まず、底の部分を選んで編む時は、足で押さえてしっかりと巻き始めるが、自然素材のツルに悪戦苦闘の連続。一時間程過ぎると、徐々にそれらしくなってきた。笑顔もこぼれる。其々の作品に用意されたパンジーのポットを入れれば、すべて隠れて趣漂う立派な箸の出来上がりに見える。



茶話会中、先生の作品が登場。

太いツルでダイナミックに且つ繊細に曲げられたリースやアケビのツルの立派な箸を手にし、「わあ凄いな」の歓声と共に、先程の苦労の末の喜びがため息と変わる。最近、森林整備が進み、ツルの採取が困難になったそうですが、秋には役員の方々の苦労を体感しながら自分達で材料を採取して、次回はリース作りにも挑戦し、村の文化祭に発表しようという話も盛り上がる。

そして秘かに小遣い稼ぎが出来ないものかと、取らぬ狸の皮算用を目標んでいて、夢は大きく膨らむ！加々須地域は川の両側に分かれて集落が散在し、生

活道路も交わる事が少なく、意識して積極的に行事へ参加しないと、数年間は出会う事なく過ぎてしまっています。でも住めば都。山には山の憂いあり♪今回の様に、顔見知りの方から山の恵を使つてモノ作りを学ぶチャンスがある事。縁あってこの地域でこの時代を暮らす仲間。少しの「ズク」と知恵を出し合い、顔を合わせて交流していきましょう。今年度の三役の方々の発案や行動力に感謝をしつつ、自分達が主役の公民館活動



三役事前講習会の様子

平成30年度 たかぎ子育てひろば 予定表

時間	子育てひろば		★開放教室
	毎月のよてい	コアラの日	(主催：子育てひろば)
平日 9:00~14:00		10:30~	10:30~
場所	こども学遊館		こども学遊館
4月	9(月) 23(月) 27(金)	はじまりの会 遊びのひろば	20(金) 23(月) ★心理士相談日 ★足つぼマッサージ
5月	2(水) 14(月) 21(月)	藤のお花見会 遊びのひろば (公園へ行こう!) お誕生日会 いちご狩り	16(水) 25(金) 28(月) 31(木) ★心理士相談日 ★足つぼマッサージ ★リュースデー
6月	5(火) 18(月) 22(金)	バス遠足：こっこ 遊びのひろば	22(金) 8(金) 14(木) 19(火) 25(月) 27(水) ★心理士相談日 ★宮澤助産師健康教室 ★下沢先生絵本の会 ★足つぼマッサージ ★救急法講習会

★印は開放教室です。どなたでもご参加いただけます。

編集後記

桜の開花をはじめとする草木の芽吹きは、躍動する生命の息吹を感じさせる。寒い冬を耐え忍んで迎えた春だからこそ、その訪れは格別な想いがある。各地で春季祭典が執り行われ、無病息災や五穀豊穡を祈る中、これから本格的な田畑の耕作が始まっていく。段丘の上から望む、見慣れた風越山や伊那谷の四季折々の風情を楽しみながら、「美しい郷土」の未来に想いを馳せ、今日も精一杯、出来るだけの事をやろうと自分に言い聞かせ、新たな扉を開く。

